

ZAXIS-3 シリーズ

HITACHI

石灰石・碎石 専用強化仕様機

ZAXIS

400R

470R

470LCR

520LCR

670LCR

870R

870LCR

油圧ショベル

- 型式 : ZX400R-3 / ZX470R-3 / ZX470LCR-3 / ZX520LCR-3 / ZX670LCR-3 / ZX870R-3 / ZX870LCR-3
- エンジン定格出力 : ZX400R-3 : 202 kW (275 PS)
ZX470R-3 / ZX470LCR-3 / ZX520LCR-3 : 260 kW (353 PS)
ZX670LCR-3 : 345 kW (469 PS)
ZX870R-3 / ZX870LCR-3 : 397 kW (540 PS)
- 運転質量 : ZX400R-3 : 38,700 kg / ZX470R-3 : 47,900 kg / ZX470LCR-3 : 48,900 kg
ZX520LCR-3 : 52,500 kg / ZX670LCR-3 : 68,400 kg
ZX870R-3 : 83,600 kg / ZX870LCR-3 : 85,500 kg
- バケット容量 : 新 JIS : 1.5 - 4.3 m³ | 旧 JIS : 1.3 - 3.8 m³

新しい石灰石・砕石専用機の形 「新型 ZAXIS R 仕様機」

日立建機が石灰石・砕石採取現場で培った豊富なノウハウを基本に、今以上の作業効率向上をめざし、「R 仕様機」は誕生しました。

地山掘削、根切り、浮き石処理、端縁処理などの各種作業において、お客様の要望に応えられる掘削力と作業性能、そして、強靱な耐久性を高次元にまで進化させました。

さらなる大作業量とトータルランニングコスト低減を実感ください。

クリーン & パワフル、そして低燃費。「新世代エンジン」

排出ガス 第3次基準値クリア

このクラスは 2006 年に日米欧で施行された厳しい排出ガス規制により、

ディーゼルエンジンにおいても、

これまで以上に高いレベルでの環境性能が求められています。

日立建機は、これらの社会的ニーズに対応する優れた環境性能

と高出力を両立したエンジンを採用。

低燃費機構の採用など、ハイレベルなコストパフォーマンスを追求しています。





特定特殊自動車排出ガス基準適合車



国土交通省 低騒音型建設機械 指定機
[ZAXIS 400R / 470R / 470LCR / 520LCR / 670LCR]

※本カタログの掲載写真は、カタログ撮影用の姿勢です。
実作業で機械を離れる場合は、必ずフロントアタッチメントを接地させるなど、安全に心掛けてください。

求めたのは、生涯価値を生む耐久性。

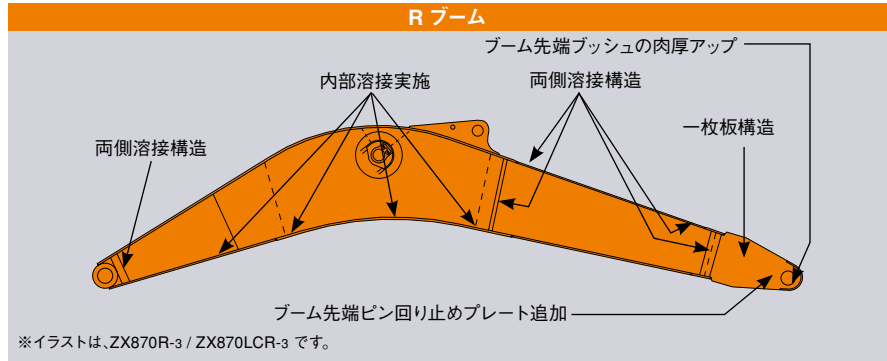
足回りの耐久性を向上。
各種重作業ニーズを拡大。



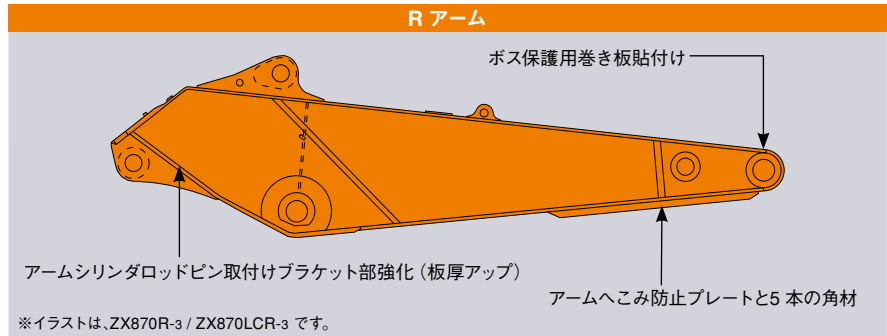
石灰石・碎石専用開発したフロントアタッチメント

補強と応力低減の溶接で剛性アップ

内部溶接、両側溶接を行い、ブームの剛性をアップし、耐久性を向上しました。また、ブーム先端側板の一枚板構造、ブーム先端ブッシュの肉厚アップなど、多くの点で耐久性の向上を図っています。



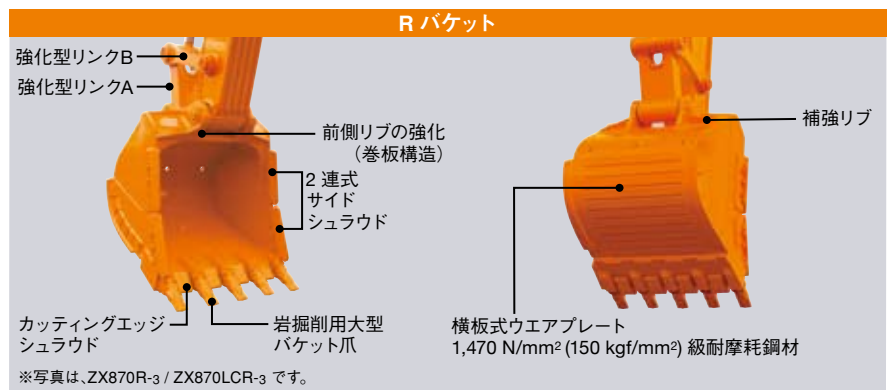
アーム先端ボスとアームシリンダロッドピン取付けブラケットを強化し、耐久性を向上しました。アームへこみ防止プレートと5本の角材が石灰石・碎石掘削積込み作業時のアームの変形を防止します。



耐摩耗鋼材を採用、

構造変更によるさらなる強度アップ

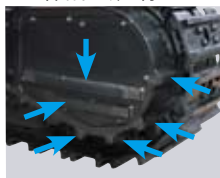
R バケットは、耐摩耗鋼材、2 連式サイドシュラウド・カッティングエッジシュラウドと岩掘削用大型バケット爪の採用で耐久性アップ。横板式ウエアプレートは耐摩耗性に優れ、補修溶接時の溶接性も兼ね備えた 1,470 N/mm² (150 kgf/mm²) 級の耐摩耗鋼材を採用しました。張替えなどの補修作業も比較的容易に行えます。また、前側リブの強化や補強リブ追加により、さらに強度を向上しています。



厳しい足場条件にも耐える強化型足回り

強化型走行モータガード

転石から走行モータを保護し、走行モータの破損防止を図ります。



ZX870R-3 / ZX870LCR-3

強化型サイドフレーム・アイドラ部

頻繁な衝撃でも耐えられるようアイドラ部を強化しています。



ZX870R-3 / ZX870LCR-3

トラックアンダカバー (オプション)

走行配管やホースの損傷を防ぎます。

フルトラックガード

転石から下ローラー・リンクを保護し、下ローラー・リンクの寿命延長を図ります。



ZX870R-3 / ZX870LCR-3



※ブーム、アーム、足回りの強化方法は機種により異なります。

求めたのは、手間と時間の削減。

稼動前点検と清掃作業時間の短縮、
効率的な整備作業を実現。

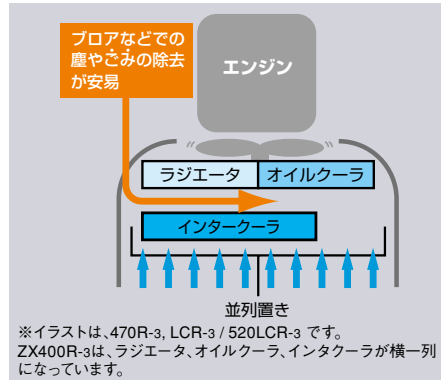


ZX470R-3 / 470LCR-3 / 520LCR-3

ZX870R-3 / ZX870LCR-3

エンジン周辺の清掃を簡素化

ラジエータ/オイルクーラの並列配置 (NEW)



ZX470R-3 / 470LCR-3 / 520LCR-3

ラジエータ、オイルクーラを従来の直列から並列配置にし、さらに脱着性も改善。これにより、清掃の手間と時間を大幅に簡素化します。

開閉式のエアコンコンデンサ (NEW)



ZX470R-3 / 470LCR-3 / 520LCR-3

※ZX400R-3の、燃料クーラは固定式です。

エアコンコンデンサ・燃料クーラを開閉式にすることで、エアコンコンデンサと燃料クーラやその裏側に配置されたラジエータなどの清掃を簡素化します。

メンテナンスの簡便化

燃料ダブルフィルタを標準装備 (NEW)



ZX470R-3 / 470LCR-3 / 520LCR-3

燃料フィルタは、プレフィルタを1つ、メインフィルタを2つ標準装備して、エンジン燃料系統の目詰まりなどのトラブル発生を低減します。(ZX400R-3は、1メインフィルタです)

作動油フィルタ交換時間の延長 (NEW)

● 500 時間から 1,000 時間へ延長
(対従来機 ZAXIS)

ランニングコストの削減を実現します。

ドレン作業の簡素化 (NEW)



エンジンオイルパンにドレンプラを装備。備え付けのノズルホースにより、容易にドレン作業が行えます。

自動給脂

フロントの主要部分に対して自動給脂を装備しました。(ZX400R-3を除く)



ZX870LCR-3

求めたのは、安全性と快適空間。

オペレータの安全性はもとより、作業中の負担と疲労を軽減。

H/Rキャブ **[NEW]**



フロントガラスを強化し、落下物からキャブを保護するFOPS*ガードなどを施したH&R仕様機向けの強化キャブです。前窓は、固定式のストレート合わせガラスで粉塵をシャットアウト。また、キャブ全面ガード(オプション)の装備により、ISO規格のOPG**に適合します。

*FOPS : Falling-Object Protective Structure(落下物保護構造)
**OPG : Operator Protective Guards(オペレータ保護ガード)

心地よいシート **[NEW]**

長時間のオペレーションを支えるための新設計。背もたれ部の幅を増大させホールド性を向上させたシート形状や、ヘッドレスト形状見直しなど、オペレータ本位の改良を施しました。

キャブ防振マウント

液体封入防振ゴムの採用で、振動やキャブ内騒音をさらに低減。オペレータの疲労を軽減します。

情報機能を装備した多機能マルチモニタ **[NEW]** **[特許出願中]**



多様化する油圧ショベルの情報化に伴い、大型液晶画面による多機能マルチモニタを採用。オペレータの視点移動の少ない位置に配置し、見やすさも配慮しました。

後方監視カメラの映像表示 **[NEW]**



カウンタウエイト部に後方監視カメラを搭載。キャブ内のモニタで後方を確認でき、後進時の確認に役立ちます。

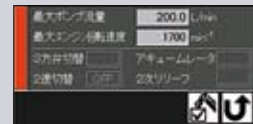
作業状況に応じ、フレキシブルな作業モード選択が可能 **[NEW]**

キャブ内のマルチモニタから作業モードに適切なポンプ流量の確認が可能です。

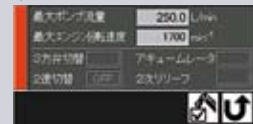
掘削：掘削用の作業モードの選択画面



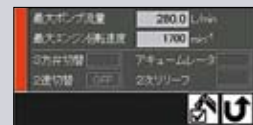
ブレイカ1:
小流量ブレイカなどに適したモード



ブレイカ2:
中流量ブレイカなどに適したモード



ブレイカ3:
大流量ブレイカなどに適したモード

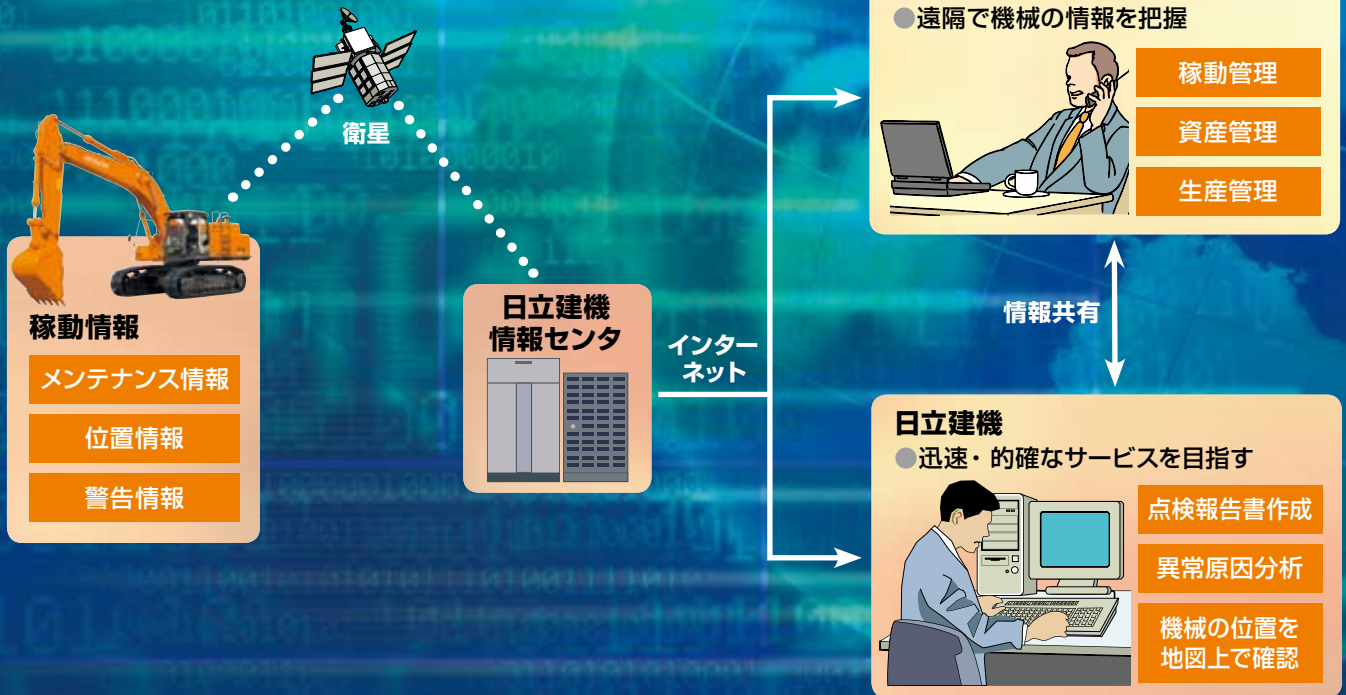


※画面は、ZX470R-3～ZX870LCR-3が対象となります。

求めたのは、より安心な保守管理

機械情報を活用した、リモートメンテナンス管理

[e-Service Owner's site]



e-Service Owner's site (NEW)

先進の情報ネットワークを実装した「e-Service Owner's site」によって、機械の予防保守管理は、電子情報へと変革します。私たち日立建機は、機械情報をお客様と共用することで、定期点検時期やオイル交換時期の判断要素とします。また、万が一機械に異常が発生した場合でも、警告情報から原因を診断し、位置情報により機械の場所を地図上で確認できます。お客さまの休車時間を低減し、迅速で的確なサービスを目指しております。

e-Service Owner's site 管理画面

■ メンテナンス情報

設備ID	位置	メンテナンス情報
0001	東京都	点検済
0002	東京都	点検済
0003	東京都	点検済
0004	東京都	点検済
0005	東京都	点検済
0006	東京都	点検済
0007	東京都	点検済
0008	東京都	点検済
0009	東京都	点検済
0010	東京都	点検済

オイルやフィルタの最適な交換時期をお知らせします。保有機の保守管理に活用できます。

■ 位置情報



お客様の機械が現在どこにあるのか地図上で確認できます。

■ 点検報告書

設備ID	位置	点検結果
0001	東京都	点検済
0002	東京都	点検済
0003	東京都	点検済
0004	東京都	点検済
0005	東京都	点検済
0006	東京都	点検済
0007	東京都	点検済
0008	東京都	点検済
0009	東京都	点検済
0010	東京都	点検済

メカニックが行ったお客様の機械の点検結果を確認できます。



ZX670LCR-3

■ 主要装備品

R仕様共通基本装備品 (*:ZX400R-3には設定なし)

油圧システム

- ・ニュー EP 制御*
- ・パワーモード (H/P : ハイパワー / P: パワー / E : エコノミー)
- ・作業モード (掘削/アタッチメント)
- ・オートアイドル
- ・オートパワーリフト
- ・パワーディギング
- ・ブームモード*
- ・予備バルブ (アタッチメント用)
- ・ブーム/アーム/バケット再生システム*
- ・新アーム複合回路*
- ・新ブーム複合回路*

ZX400R-3

- ・HIOS III 油圧システム
- ・新型ブーム再生システム
- ・掘削増速システム
- ・旋回揺り返し防止弁

安全装備

- ・緊急脱出用ハンマ
- ・エンジン停止スイッチ
- ・巻き取り式シートベルト
- ・ロックレバー (ニュートラルエンジンスタート機構)
- ・キャブ右側ガード
- ・強化型サイドミラー
- ・走行方向誤認防止マーク (トラックフレーム)
- ・作業灯 (5 灯) [ZX400R-3 は4 灯]
- ・左サイドウオーク
- ・大型ハンドレール & ステップ
- ・建屋昇降用手すり付き梯子*
- ・滑り止めプレート
- ・ノンスリップテープ
- ・ポンプ隔壁
- ZX870R-3 / ZX870LCR-3**
- ・エンジン前センタウオーク

キャブ/室内装備

- ・外気導入式加圧フルオートエアコン (ホット & クールボックス付き)
- ・回転式ルーバ (デフロスタ)
- ・モニタパネル & スイッチパネル
- ・AM-FM ラジオ (2 スピーカタイプ)
- ・サスペンションシート
- ・フロアマット
- ・ルームライト
- ・ドリンクホルダ (2 カ所)
- ・灰皿/シガーライタ
- ・液体封入防振ゴム
- ・ワイバ (可変式間欠、ウオッシュャ付き)

R仕様共通オプション品

- ・旋回警報装置
- ・走行警報装置
- ・ホースラブチャバルブ: ブーム用
- ・ホースラブチャバルブ: アーム用
- ・消火器
- ・キャブ前面: 下側/上側ガード
- ・前面ガラス飛散防止フィルム
- ・右サイドウオーク*
- ・電気式燃料給油ポンプ装置
- ・トラックアンダカバー*
- ・プレカ専用アワーメータ (プレカ仕様時標準)
- ・エアサスペンションシート (ヒータ付き)
- ・ヒータシート (サスペンションシートのみ)
- ・プレクリーナ
- ・12 V 電源
- ・黄色回転灯
- ・電気式キーロックシステム
- ZX400R-3**
- ・ブーム右側ライト
- ・マルチレバー
- ・高性能フルフローフィルタ

その他 (*:ZX400R-3には設定なし)

- ・ICX (インフォメーション・コントローラ)
- ・e-Service Owner's site (衛星通信機能付き)
- ・排出ガス第3次基準値クリアエンジン
- ・SC 塗装
- ・鉛レス電線
- ・耐熱コルゲートチューブ
- ・ブームシリンダホースプロテクタ
- ・アームシリンダホースプロテクタ
- ・バケットシリンダホースプロテクタ
- ・手動・自動切替え式給脂装置 (ホースリール付きペール缶タイプ)*
- ・ユーティリティスペース
- ・大型工具箱
- ・工具一式
- ・エアクリーナダブルエレメント
- ・ウォータセパレータ
- ・樹脂製部材の材料表示
- ・テンキーロックシステム
- ・後方監視カメラ
- ・燃料ダブルエレメント
- ・アルミ製インタークーラ/ラジエータ/オイルクーラ
- ・R ブーム (強化型ブーム)
- ・R アーム (強化型アーム)
- ・R バケット (石灰石・碎石用バケット) (ピンシール付き)
- ・強化型リンクA
- ・強化型リンクB
- ・フルトラックガード
- ・強化型走行モータカバー
- ・強化型サイドステップ
- ・走行モータガード部強化対応 (角材補強: 機種によって強化方法が異なります。)
- ・サイドフレーム・アイドラ部強化対応 (プレート補強・土砂混入防止: 機種によって強化方法が異なります。)
- ZX400R-3**
- ・電動式グリースガン (ハンディタイプ)

■ 仕様別装備品

◎: 基本装備 ●: オプション ○: オプション設定なし

型式	ZX400R-3	ZX470R-3	ZX470LCR-3	ZX520LCR-3	ZX670LCR-3	ZX870R-3	ZX870LCR-3
フロント ホウバケット	1.5 m ³ (旧JIS 1.3 m ³) R バケット (石灰石・碎石用)	◎	—	—	—	—	—
	1.9 m ³ (旧JIS 1.7 m ³) R バケット (石灰石・碎石用)	—	◎	◎	◎	—	—
	2.9 m ³ (旧JIS 2.5 m ³) R バケット (石灰石・碎石用)	—	—	—	—	◎	—
	3.3 m ³ (旧JIS 2.9 m ³) R バケット (石灰石・碎石用)	—	—	—	—	●(BER フロント用)	—
	3.4 m ³ (旧JIS 3.0 m ³) R バケット (石灰石・碎石用)	—	—	—	—	—	◎
	3.5 m ³ (旧JIS 3.1 m ³) R バケット (石灰石・碎石用)	—	—	—	—	—	—
	3.6 m ³ (旧JIS 3.2 m ³) R バケット (石灰石・碎石用)	—	—	—	—	—	◎
	3.7 m ³ (旧JIS 3.2 m ³) R バケット (石灰石・碎石用)	—	—	—	—	—	◎
アーム	4.3 m ³ (旧JIS 3.8 m ³) R バケット (石灰石・碎石用)	—	—	—	—	●(BER フロント用)	●(BER フロント用)
	3.2 m R アーム (ヘコミ防止プレート、5 本角材付き)	◎	—	—	—	—	—
	3.4 m R アーム (ヘコミ防止プレート、5 本角材付き)	—	◎	◎	◎	—	—
	3.6 m R アーム (ヘコミ防止プレート、5 本角材付き)	—	—	—	—	◎	—
	3.7 m R アーム (ヘコミ防止プレート、5 本角材付き)	—	—	—	—	—	◎
	2.9 m BER アーム (ヘコミ防止プレート、5 本角材付き)	—	—	—	—	●	—
	2.95 m BER アーム (ヘコミ防止プレート、5 本角材付き)	—	—	—	—	—	●
	7.1 m BER アーム (ヘコミ防止プレート、5 本角材付き)	—	—	—	—	—	●
ブーム	6.4 m R ブーム	◎	—	—	—	—	—
	7.0 m R ブーム	—	◎	◎	◎	—	—
	7.8 m R ブーム	—	—	—	—	◎	—
	8.4 m R ブーム	—	—	—	—	—	◎
	6.8 m BER ブーム	—	—	—	—	●	—
	7.1 m BER ブーム	—	—	—	—	—	●
	7.1 m BER ブーム	—	—	—	—	—	●
アタッチメント配管	オカダ・古河ブレーカ用品	●	●	●	●	●	●
	NPK プレーカ用品	●	●	●	●	●	●
	破碎機共用用品	●	●	●	●	●	●
	2 速切替え用品 (アタッチメント選択スイッチ含む)	●	●	●	●	—	—
	アディショナルポンプ用品	●	●	●	●	—	—
	アシスト配管	●	●	●	●	—	—
上部旋回体	強化型旋回体アンダカバー	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	キャブ・室内装備品	●	●	●	●	●	●
キャブ・室内装備品	キャブ用サンバイザ	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	H/Rキャブ (窓枠固定式FOPSガード付き)	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	キャブ前面: 下側ガード/上側ガード	●	●	●	●	●	●
	ワイバ (可変式間欠、ウオッシュャ付き)	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	透明天窓	◎	◎	◎	◎	◎	◎
下部走行体	600 mm トリプルグロウサシュー	◎	◎	◎	—	—	—
	750 mm トリプルグロウサシュー	●	—	—	—	—	—
	600 mm ダブルグロウサシュー	—	—	—	◎	—	—
	650 mm ダブルグロウサシュー	—	—	—	—	◎	◎
	トラックガード (3 個: 片側個数)	●	●	●	●	●	●
	フルトラックガード	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	強化型サイドステップ	◎	◎	◎	◎	◎	◎

■仕様

型式	ZX400R-3		ZX470R-3 ZX470LCR-3	ZX520LCR-3	ZX670LCR-3		ZX870R-3 / ZX870LCR-3		
	R フロント		R フロント	R フロント	BER フロント	R フロント	BER フロント		R フロント
	6.4 m R ブーム		7.0 m R ブーム	7.0 m R ブーム	6.8 m BER ブーム	7.8 m R ブーム	7.1 m BER ブーム		8.4 m R ブーム
	3.2 m R アーム		3.4 m R アーム	3.4 m R アーム	2.9 m BER アーム	3.6 m R アーム	2.95 m BER アーム	3.7 m R アーム	3.7 m R アーム
運転質量	kg	38,700	47,900 48,900	52,500	68,200	68,400	83,900	83,600	83,600
機体質量	kg	29,800	36,300 37,300	40,800	51,800	51,800	61,900	61,900	61,900
標準バケット容量									
山積容量 新 JIS	m ³	1.5	1.9	1.9	3.3	2.9	4.3	3.6	3.4
			1.9				4.3	3.7	3.5
旧 JIS	m ³	1.3	1.7	1.7	2.9	2.5	3.8	3.2	3.0
			1.7				3.8	3.2	3.1
平積容量	m ³	1.1	1.4	1.4	2.5	2.2	3.2	2.7	2.6
			1.4				3.2	2.8	2.6
標準シュエ幅	mm	600 グローサシュエ				650 グローサシュエ			
性能									
接地圧	kPa(kgf/cm ²)	78 (0.79)	89 (0.91) 83 (0.85)	93 (0.95)	102 (1.04)	103 (1.05)	126 (1.28) 117 (1.19)	125 (1.28) 116 (1.19)	125 (1.28) 116 (1.19)
旋回速度	min ⁻¹ (rpm)	10.7 (10.7)	9.0 (9.0)	9.0 (9.0)	9.5 (9.5)		7.3 (7.3)		
走行速度 高/低	km/h	5.0 / 2.9	5.5 / 3.4	4.0 / 2.9	4.9 / 3.4		4.1 / 3.1		
登坂能力	%(度)	70 (35)	70 (35)	70 (35)	70 (35)		70 (35)		
最大掘削力 (パワーディギング時)									
新 JIS	バケット kN(kgf)	236 (24,100)	288 (29,400)		369 (37,700)	324 (33,100)	472 (48,200)	402 (41,000)	402 (41,000)
	アーム kN(kgf)	180 (18,400)	218 (22,200)		306 (31,200)	255 (26,000)	394 (40,200)	324 (33,100)	324 (33,100)
旧 JIS	バケット kN(kgf)	200 (20,400)	250 (25,500)		332 (33,900)	286 (29,200)	411 (41,900)	359 (36,600)	359 (36,600)
	アーム kN(kgf)	172 (17,600)	209 (21,300)		297 (30,300)	246 (25,100)	378 (38,600)	316 (32,200)	316 (32,200)
エンジン									
名称		いすゞAH-6HK1X		いすゞAH-6WG1XYSA-01		いすゞAH-6WG1XYSA-02		いすゞAH-6WG1XYSA-03	
形式		ターボ(インタークーラ)付き直接噴射式							
定格出力	kW/min ⁻¹ (PS/rpm)	202/1,900 (275/1,900)		260 / 1,800 (353 / 1,800)		345 / 1,800 (469 / 1,800)		397 / 1,800 (540 / 1,800)	
総行程容積	L(cc)	7.790 (7,790)	15.681 (15,681)	15.681 (15,681)		15.681 (15,681)			
油圧装置									
油圧ポンプ形式		可変容量形ピストン式 x 2 歯車式 x 1							
主リリーフ弁セット圧	MPa(kgf/cm ²)	34.3 (350)	31.9 (325) / 34.3 (350) 走行						
旋回油圧モータ形式		定容量形ピストン式 x 1		定容量形ピストン式 x 2					
走行油圧モータ形式		可変容量形ピストン式 x 2							
駐車ブレーキ形式		機械式							
油類の容量									
燃料タンク容量 (軽油)	L	630	725	900	1,120				
作動油タンク容量	L	全量298 / (タンク基準レベル180)	全量560 / (タンク基準レベル330)	全量680 / (タンク基準レベル380)		全量790 / (タンク基準レベル500)			
エンジンオイル容量	L	41.0	57.0						

〈注〉単位は、国際単位系 (SI) による表示です。() 内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。
・バケット容量と最大掘削力は新 JIS と旧 JIS を併記しました。

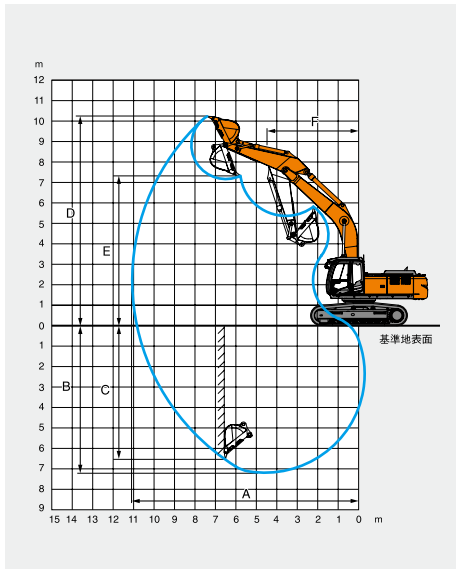
■各種バケット

●：岩掘削用 ×：使用不可 ※：取付け不可 -：オプション設定なし

Rバケット	容量 m ³		幅 mm		爪数本	ZX400R-3	ZX470R-3 ZX470LCR-3	ZX520LCR-3	ZX670LCR-3		ZX870R-3 / ZX870LCR-3		
	山積 新 JIS (旧 JIS)	平積	サイド カッタ 無し	サイド カッタ 含む		R フロント	R フロント	R フロント	BER フロント	R フロント	BER フロント		R フロント
						6.4 m R ブーム	7.0 m R ブーム	7.0 m R ブーム	6.8 m BER ブーム	7.8 m R ブーム	7.1 m BER ブーム		8.4 m R ブーム
						3.2 m R アーム	3.4 m R アーム	3.4 m R アーム	2.9 m BER アーム	3.6 m R アーム	2.95 m BER アーム	3.7 m R アーム	3.7 m R アーム
(強化砕石用バケット) (強化石灰石用バケット)	1.5 (1.3)	1.1	1,440	1,470	5	●	-	-	-	-	-	-	-
	1.9 (1.7)	1.4	1,480	1,500	5	-	●/●	●	-	-	-	-	-
	2.9 (2.5)	2.2	1,680	1,680	5	-	-	-	※	●	-	-	-
	3.3 (2.9)	2.5	1,790	1,790	5	-	-	-	●	※	-	-	-
	3.4 (3.0)	2.6	1,830	1,850	5	-	-	-	-	-	※/※	-/-	●/-
	3.5 (3.1)	2.6	1,870	1,890	5	-	-	-	-	-	※/※	-/-	-/●
	3.6 (3.2)	2.7	1,910	1,930	5	-	-	-	-	-	※/※	●/-	×/×
	3.7 (3.2)	2.8	1,950	1,970	5	-	-	-	-	-	※/※	-/●	×/×
4.3 (3.8)	3.2	2,090	2,110	5	-	-	-	-	-	●/●	※/※	※/※	

〈注〉上記のほかにリッパバケット、1 本爪リッパもあります。

■ 作業範囲 ZX400R-3

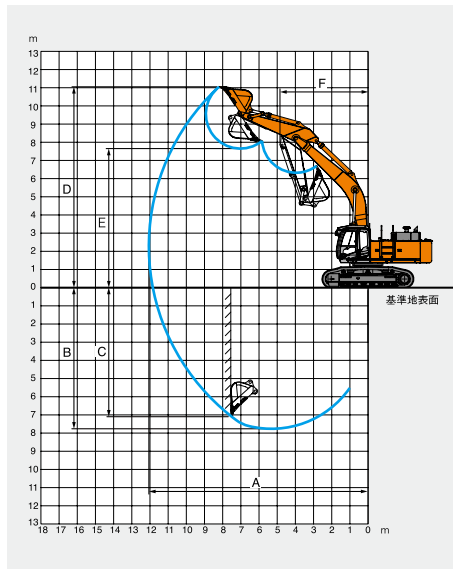


単位：mm

型 式	ZX400R-3
	6.4 m R ブーム
	3.2 m R アーム
A 最大掘削半径	11,090
* B 最大掘削深さ	7,310
* C 最大垂直掘削深さ	6,650
* D 最大掘削高さ	10,320
* E 最大ダンプ高さ	7,220
F フロント最小旋回半径	4,470

〈注〉* 印はシュラッグ高さを含みません。

■ 作業範囲 ZX470R-3 / 470LCR-3

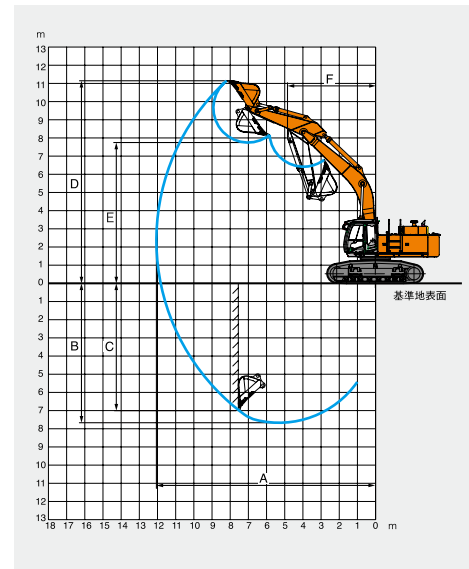


単位：mm

型 式	ZX470R-3 / ZX470LCR-3
	7.0 m R ブーム
	3.4 m R アーム
A 最大掘削半径	12,060
* B 最大掘削深さ	7,770
* C 最大垂直掘削深さ	7,100
* D 最大掘削高さ	11,060
* E 最大ダンプ高さ	7,650
F フロント最小旋回半径	4,840

〈注〉* 印はシュラッグ高さを含みません。

■ 作業範囲 ZX520LCR-3

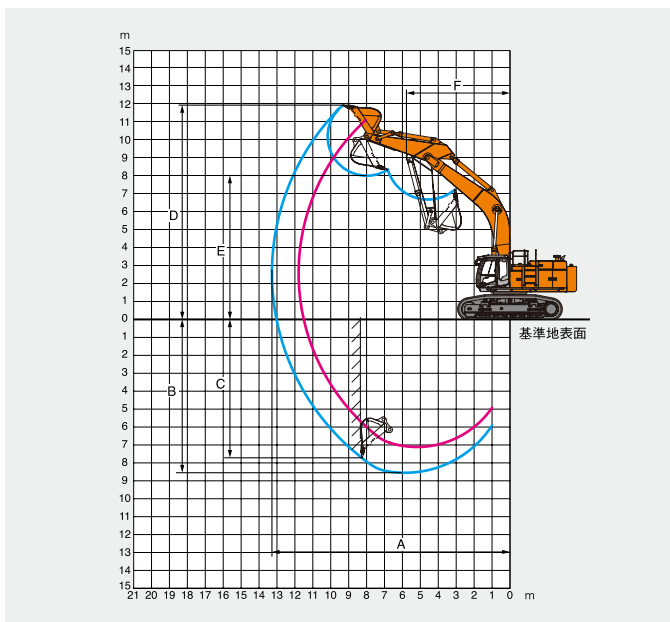


単位：mm

型 式	ZX520LCR-3
	7.0 m R ブーム
	3.4 m R アーム
A 最大掘削半径	12,060
* B 最大掘削深さ	7,690
* C 最大垂直掘削深さ	7,030
* D 最大掘削高さ	11,130
* E 最大ダンプ高さ	7,730
F フロント最小旋回半径	4,840

〈注〉* 印はシュラッグ高さを含みません。

■ 作業範囲 ZX670LCR-3

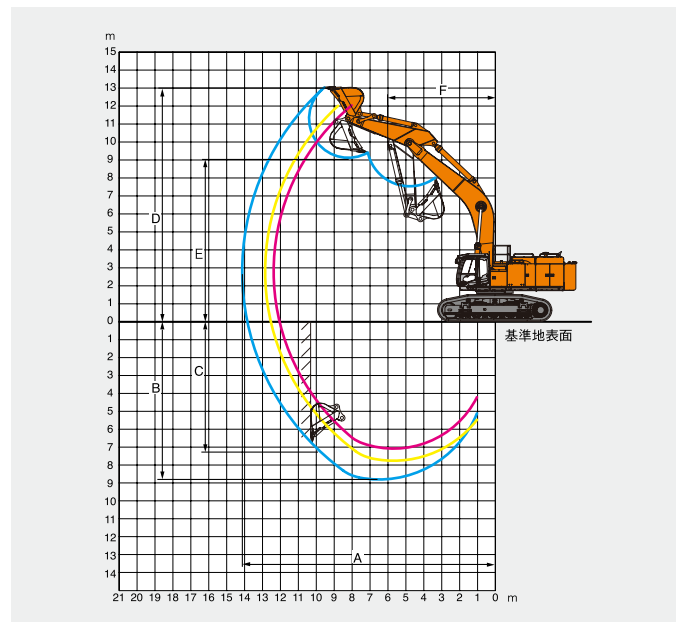


単位：mm

型 式	ZX670LCR-3	
	6.8 m BER ブーム	7.8 m R ブーム
	2.9 m BER アーム	3.6 m R アーム
A 最大掘削半径	11,800	13,280
* B 最大掘削深さ	7,120	8,560
* C 最大垂直掘削深さ	5,280	7,720
* D 最大掘削高さ	11,190	11,940
* E 最大ダンプ高さ	7,330	8,020
F フロント最小旋回半径	5,240	5,780

〈注〉* 印はシュラッグ高さを含みません。

■ 作業範囲 ZX870R-3 / 870LCR-3

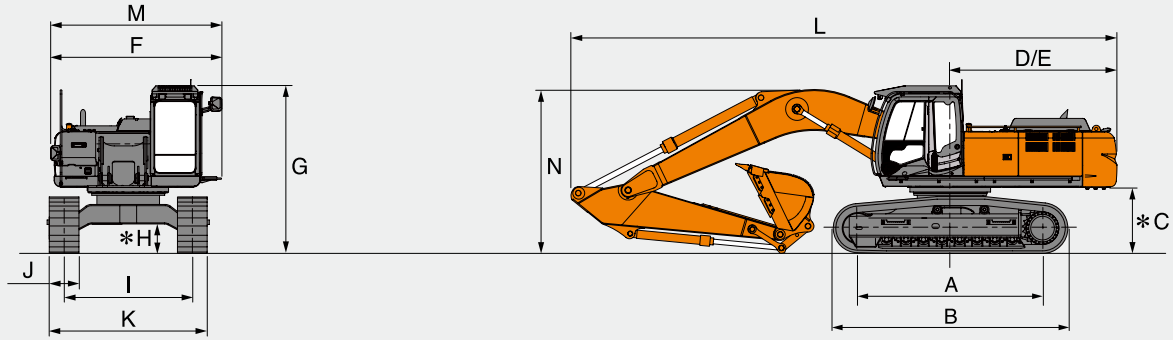


単位：mm

型 式	ZX870R-3 / ZX870LCR-3		
	7.1 m BER ブーム	8.4 m R ブーム	
	2.95 m BER アーム	3.7 m R アーム	3.7 m R アーム
A 最大掘削半径	12,340	12,820	14,100
* B 最大掘削深さ	7,140	7,820	8,870
* C 最大垂直掘削深さ	4,100	6,090	6,840
* D 最大掘削高さ	12,010	12,130	13,000
* E 最大ダンプ高さ	8,130	8,180	9,080
F フロント最小旋回半径	5,210	5,090	5,950

〈注〉* 印はシュラッグ高さを含みません。

■ 寸法図



〈注〉イラストはZX400R-3です。

単位: mm

型 式	ZX400R-3	ZX470R-3 / ZX470LCR-3	ZX520LCR-3	ZX670LCR-3	ZX870R-3 / ZX870LCR-3
A : タンブラ中心距離	3,730	4,040 / 4,470	4,250	4,590	4,590 / 5,110
B : クローラ全長	4,740	5,040 / 5,470	5,330	5,840	5,840 / 6,360
*C : 旋回体後部下端高さ	1,260	1,360	1,435	1,530	1,680
D : 後端長さ	3,370	3,560	3,560	3,720	4,570
E : 後端旋回半径	3,390	3,645	3,645	3,850	4,600
F : 上部旋回体幅	3,380	3,530	3,530	4,100	4,120
G : キャブ高さ	3,390	3,450	3,520	3,590	3,780
*H : 最低地上高	560	723	810	860	890
I : クローラ中心距離	2,590	2,890	2,920	3,300	3,450
J : シュー幅	600	600	600	650	650
K : クローラ全幅	3,190	3,490 (2,990)	3,520 (3,020)	3,950	4,100
L : 全長	11,030	11,910	11,890	13,200	14,770
M : 全幅	3,520	3,770	3,860	4,340	4,430
N : 全高	3,410	3,480	3,500	4,460	4,570

〈注〉・() 内は、輸送時、クローラを縮小した場合の数値です。

・*の寸法はシューラグ高さを含みません。

- ・ZX400R-3 : 1.5 m³ R バケット、6.4 m R ブーム、3.2 m R アーム 装着時。
- ・ZX470R-3 / 470LCR-3 : 1.9 m³ R バケット、7.0 m R ブーム、3.4 m R アーム 装着時。
- ・ZX520LCR-3 : 1.9 m³ R バケット、7.0 m R ブーム、3.4 m R アーム 装着時。
- ・ZX670LCR-3 : 2.9 m³ R バケット、7.8 m R ブーム、3.6 m R アーム 装着時。
- ・ZX870R-3 : 3.4 m³ R バケット、8.4 m R ブーム、3.7 m R アーム 装着時。
- ・ZX870LCR-3 : 3.5 m³ R バケット、8.4 m R ブーム、3.7 m R アーム 装着時。



正しい操作と、周囲への思いやりは、安全作業の第一歩です。

ご使用の前に、必ず「取扱説明書」をよく読み、正しくお使いください。

- カタログに記載した内容は、予告なく変更することがあります。
- 掲載写真は、オプション品を含んでいます。また、販売仕様と一部異なる場合があります。
- 機械を離れるときは、必ず作業装置を接地させるなど、安全に心掛けてください。
- 機体質量3トン以上の建設機械の運転には「車両系建設機械(整地・運搬・積込み用・掘削用・解体用)運転技能講習修了証」の取得が必要です。
- 運転資格の詳細については、下記教習所へお問い合わせください。
- 「ZAXIS」は、日立建機(株)の登録商標です。

日立建機株式会社

東京都文京区後楽 2-5-1 〒112-8563
 営業統括本部 ☎ (03) 3830-8040
 URL : <http://www.hitachi-kenki.co.jp>

資格取得のご相談は(株)日立建機教習センターの各教習所へ

教習センター	TEL.03-3835-9241	埼 玉	TEL.048-931-0121
北 海	TEL.0133-64-6388	神 奈 川	TEL.042-730-6716
宮 城	TEL.022-364-6143	山 梨	TEL.055-284-3561
茨 城	TEL.029-828-2370	愛 知	TEL.0564-57-7123
水 戸	TEL.029-352-0285	京 都	TEL.075-957-4944
栃 木	TEL.0282-82-8508	岡 山	TEL.086-464-5411
群 馬	TEL.027-230-5311	福 岡	TEL.092-963-3634

お問い合わせは・・・

KS-JA047Q

08.06 (XD/NB, MT₃)